

保存版 家庭内に掲示してご活用ください

適切な避難で 水害・土砂災害から 命を守る!

基本の考え方



- ① 避難とは難を避けることです。
安全な場所にいる人は避難場所に行く必要はありません。
- ② 安全な場所にある親戚・知人宅なども避難先として検討してください。感染症拡大防止の観点からも重要です。
- ③ 危険な状況になる前に安全な場所へ移動してください。

STEP 1 「5段階の警戒レベル」を知っておきましょう!

警戒レベル	取るべき行動	避難情報等
レベル1	災害への心構えを高める	早期注意情報 (気象庁が発表)
レベル2	避難行動を確認	大雨・洪水 注意報等 (気象庁が発表)
レベル3 危険な場所から 高齢者等は 避難開始!	危険な場所にいる場合 <u>避難に時間を要する方は</u> 避難を開始! <small>※高齢の方、障害のある方、乳幼児等とその支援者</small>	避難準備 ・ 高齢者等 避難開始 (市町が発令)
レベル4 危険な場所から 全員 避難!!	危険な場所にいる場合 全員速やかに避難!!	●避難勧告 ●避難指示 (緊急) (市町が発令)

レベル4で危険な場所から全員避難完了!

レベル5	命を守る最善の行動 すでに災害が発生している状況です。	災害発生情報 (市町が発令)
------	---------------------------------------	-------------------

警戒レベル 相当情報(例)

〔住民が自主的に避難行動を取るため参考とする情報です〕
(国土交通省・気象庁・県が発表)

・大雨警報
・洪水警報
・氾濫警戒情報
など

・氾濫危険情報
・土砂災害警戒情報
など

・氾濫発生情報
・大雨特別警報
など

- 必ずこの順番で発表・発令されるとは限りません。
- これらの情報が発令されていても、身の危険を感じたら避難を開始してください。
- 日頃から、気象庁の発表する情報を確認しておきましょう。